

8月の農薬

No. 5 - 1

令和6年8月1日

『農薬』の使用による『みつばち』への危害を防ぎましょう。

○農薬を使用する場合、近隣のみつばち飼育の有無を確認しましょう。

※みつばち飼育の情報は、山形県農林水産部畜産振興課（TEL:023-630-2435）にお問い合わせください。

○みつばち飼育者に対して、農薬散布の情報（散布時期、時間帯、薬剤の種類・名称など）を事前に提供しましょう。

水 稲

県のカメムシ防除に係る指導内容

- ①防除適期は、穂揃期と穂揃期の7～10日後の2回。
 - ②ネオニコチノイド系薬剤を使用する場合は、穂揃期7～10日後が最適。
 - ③日頃から、畦畔、農道の除草に努める。
 - ④出穂前の除草はカメムシ類の水田内侵入を助長するので行わない。
- なお、やむを得ずこの時期に除草する場合は、防除計画と合わせて行う。

時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	効果	使用方法、使用量
8月上旬(出穂期)・8月上中旬(穂揃期)・8月中下旬	ダブルカット粉剤 3DL	3kg	-	穂いもち(第1回-穂孕後期)	治・予	いもち病の発生が例年以上とされており、既に発生が見られている圃場では、治療効果のある剤を散布してください。10a当り3～4kg散布する。
	ビーム粉剤 DL		-		予防	
	ノンプラス粉剤 DL		-		治・予	
	ブラシン粉剤 DL		-		治・予	
	ノンプラスフロアブル	500ml	-	穂いもち(第2回-穂揃期)	治・予	1,000倍(100ml/100ℓ)を10a当り120ℓ散布する。
	ダブルカットフロアブル		-		治・予	
	カスミン液剤		-		治・予	
	トライフロアブル		-		治・予	
	ラブサイドフロアブル		-		予防	
	ビームゾル		○		予防	
8月上旬(出穂期)・8月中下旬	バリダシン粉剤 DL	3kg	-	紋枯病	10a当り3～4kg散布する。	
	モンカットファイン粉剤 20DL		-			
	バシタックゾル	500ml	-			1,000倍(100ml/100ℓ)を10a当り120ℓ散布する。
	モンカットフロアブル	500ml	-			1,000倍(100ml/100ℓ)を10a当り120ℓ散布する。
8月上中旬(出穂期)・穂揃期	キラップ粒剤	3kg	-	カメムシ類	出穂期～穂揃期に使用する。キラップ粒剤、スタークル粒剤は3kg/10aを湛水散布する。	
	スタークル粒剤	3kg	-			
	スミチオン粉剤 3DL	3kg	-	カメムシ類(イネアオムシ)	10a当り3～4kg散布する。	
	トレボン粉剤 DL		-			
	スミチオン乳剤		500ml			-

時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	使用方法、使用量	
8月上旬(出穂期)・中旬(穂揃期)	トレボン乳剤	500ml	-	斑力メ点シ米類	トレボン乳剤は2,000倍、トレボンEWは1,000倍で散布する。合ピレ剤なので、蚕毒に注意する。	
	トレボンEW	500ml	-			
8月中下旬(穂揃期の7～10日後)	キラップ粉剤 DL	3kg	-	斑力メ点シ米類	10a当り3～4kg散布する。	
	スタークル粉剤 DL	3kg	-		10a当り3kg散布する。	
	キラップフロアブル	500ml	-		2,000倍、10a当り120ℓ散布する。	
	スタークル液剤 10		-		1,000倍、10a当り120ℓ散布する。	
	エクシードフロアブル	500ml	-		2,000倍、10a当り120ℓ散布する。	
	ラブサイドスタークル粉剤 DL	3kg	-		穂いもち米類	10a当り3～4kg散布する。
	トライスタークル粉剤 DL	3kg	-			
	トライK粉剤 DL	3kg	-			
	ブラシダントツ粉剤 DL	3kg	-			
	ブラシンキラップ粉剤 DL	3kg	-			
8月上旬(出穂期)・8月中旬(穂揃期)	ノンプラスバリダ粉剤 DL	3kg	-	穂紋いもち病	10a当り3～4kg散布する。	
	ブラシントレバリダ粉剤 DL	3kg	-			穂ウシカ類 ツマグロヨコバイ類 カメムシ類 イナゴ類

○合成ピレスロイド剤（トレボンEW、乳剤、粉剤DL）は、蚕、魚類に対する毒性が特に強いので、桑園、養魚池、河川の近くでは使用しない。また、ダントツ剤、スタークル剤は蚕に対する毒性が特に強いので桑園の近くでは使用しない。（県防除基準合成ピレスロイド剤等安全対策（8頁）参照）

※カスミンおよびカスラブサイド・ダブルカット単剤、混合剤については、使用時期が「穂揃期まで」となっておりますので、穂揃期以降に使用させない様注意して指導をお願いします。

おうとうのカイガラムシ対策の中心薬剤 アプロードフロアブルの適用作物および害虫（プロフェジン 200%）

作物名	適用害虫名	希釈倍数	散布液量	使用時期	総使用回数*
おうとう	カイガラムシ類幼虫	1,000～1,500倍	200～700%	収穫7日前まで	2回以内

- 特長**
- 幼虫の脱皮を阻害し、齢末期～脱皮時に死亡させる昆虫成長制御剤である。
 - 殺成虫力はないが、未ふ化卵を産下させる作用をもつため、次世代の増殖を少なくし密度抑制に寄与する。
 - 多くの天敵に対して悪影響がなく、天敵の保護・活用場面にも適した薬剤である。
 - 哺乳動物に対する毒性は極めて低く、高度な選択性を有する。
 - フロアブル製剤のため薬剤の秤量がしやすく、作物に対する汚れも少ない。

おうとうのカイガラムシ防除の考え方と防除時期

- 本来は休眠期と5月下旬から6月上旬の第1回目の孵化期が防除時期となるが、おうとうの場合収穫期と重なる場合があるため7月下旬から8月上旬にかけての第2回目の孵化期に防除する。また、発生密度が高く多発している場合は有機リン剤（ダイアジノン水和剤34）等と体系防除を行う。

カイガラムシの発生予察法について（8月上旬～中旬の孵化期防除のために）

- 予察方法
 1. カイガラムシが発生している枝の上方にビニールテープを巻き付ける。（テープの色は赤、黄色系は避けたほうがよい。）
 2. 巻きつけたテープの上に両面テープを取り付ける。
 3. あまり長い間放置すると粘着力が弱くなるので定期的に両面テープを取り替えながら、幼虫の発生状況を確認する。
 4. カイガラムシの幼虫はオレンジ色をしている。
 5. 取り付けは8月5日までに完了する。

・本資料は防除の一例です。気象条件や作物の生育状況をふまえ、県関係機関にご相談のうえ、現場に沿った適正な防除指導をお願いいたします。
・農薬は登録内容が変更になる場合がございます。使用前に再度登録内容をご確認のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。



もっと近くに。

全農山形県本部 生産資材部

電話番号 023-687-8700

FAX番号 023-634-8182

農薬はJAマークの製品を！

先入れ先出しの励行を！

8月の農薬

No. 5 - 2

令和6年8月1日

農作業前の農機具の点検確認やドリフト対策をしっかりと行い安全で適正な防除に努めましょう。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	備考
8 月 上 旬	※ 殺虫剤			シンクイムシ類 ハマキムシ類 (クワコナカイガラムシ) (ケムシ類) (ハダニ類)	下記のいずれか		いずれかを殺虫剤と混用し散布
	※ 有機銅剤				下記のいずれか		
	ナリアWDG	250g	-		2,000倍 50g	700ℓ 350g	
	ベルコートフロアブル	500ml	-	黒斑点 星落斑紋 病病病	1,000倍 100ml	700ℓ 700ml	
	展着剤						
8月 下旬	※ 殺虫剤			モモシンクイガ キンモンホソ	下記による		
	※ 有機銅剤			黒斑点 星落斑紋 病病病			
	展着剤						

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	備考
8 月 上 旬	ダイアジノン水和剤	500g	○	シンクイムシ類 カイガラムシ類	1,000倍 100g	400ℓ 400g	混用し散布する
	ロブラール水和剤	500g	-		1,500倍 67g	400ℓ 267g	
	ナリアWDG	250g	-		2,000倍 50g	400ℓ 200g	
	ベルコートフロアブル	500ml	-	灰星病	2,000倍 50ml・g	400ℓ 200ml・g	
	オンリーワンフロアブル	250ml	-		5,000倍 20ml	400ℓ 80ml	
	インダーフロアブル	100ml	-				

西洋なし ・輪紋病とシンクイムシの重点防除時期です。
・殺ダニ剤はハダニの発生初期に散布する。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	備考
8 月 上 旬	オキシラン水和剤	500g	-	輪紋病 (炭そ)	600倍 167g	600ℓ 1,000g	いずれか 混用し散布する
	ドキリンフロアブル	500ml	-		1,000倍 100ml	600ℓ 600ml	
	サムコルフロアブル10	200ml	-	シンクイムシ類 ハマキムシ類 (ハダニ類)	5,000倍 20ml	600ℓ 120ml	
	アグロスリン水和剤	500g	○		1,000倍 100g	600ℓ 600g	
	※ 殺ダニ剤						
8月 中 下旬	オキシンドー水和剤	500g 835g	-	輪紋病	1,200倍 83g	600ℓ 500g	いずれか 混用し散布する
	ナリアWDG	250g	-	黒斑病、黒星病 輪紋病、うどんこ病	2,000倍 50g	600ℓ 300g	
	スタークル顆粒水溶剤	250g 500g	-		2,000倍 50g	600ℓ 300g	
	エクシレルSE	200ml 500ml	-	シンクイムシ類	5,000倍 20ml	600ℓ 120ml	
	展着剤		-				

※ 有機銅剤

農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	備考
オキシラン水和剤	500g 1.67kg	-		600倍 167g	700ℓ 1,167g	
オキシンドー水和剤80	500g 835g	-	黒斑点 星落斑紋 病病病	1,200倍 83g	700ℓ 583g	いずれかを使用する。
ドキリンフロアブル	500ml	-		1,000倍 100ml	700ℓ 700ml	

※ 殺虫剤

農薬名	規格	譲渡書	モモシンクイガ	キンモンホソ	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	ボルドー混用	備考
スタークル顆粒水溶剤	250g 500g	-	○	○	2,000倍 50g	SS 600ℓ 手散布 700ℓ	○	いずれかを使用する。
バリアード顆粒水和剤	100g 250g	○	○	○	2,000倍 50g		○	
サイアノックス水和剤	500g 1kg	-	○	○	1,000倍 100g		×	
エクシレルSE	200ml 500ml	-	○	○	5,000倍 20ml		○	

Ⓢ 早生種の収穫前日数に配慮して、使用してください。 ○可、×不可

※ 8月のりんご殺ダニ剤

農薬名	規格	譲渡書	リンゴハダニ	ナミハダニ	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	ボルドー混用
コロマイト水和剤	500g	-	◎	◎	2,000倍 50g	SS 600ℓ 300g	○
マイトコーネフロアブル	500ml	-	△	◎	1,000倍 100ml	SS 600ℓ 600ml	×
ダニゲッターフロアブル	250ml	-	◎	◎	2,000倍 50ml	SS 600ℓ 300ml	×

※ ダニゲッターフロアブルは、水稲の開花時期に穂に薬害を生じる恐れがあるので注意する。

ぶどう

さび病、褐斑病、べと病防除のため棚面上、下から十分散布する。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	備考
収穫直後 デラウェア	ICボルドー(66D)	5kg	-	さび病 べと病 (褐斑病)	50倍 2kg	250ℓ 5kg	雨の多い場合 いずれか棚上散布
8月 上 旬 中 旬	ダントツ水溶剤	125g 250g	-	フタテンヒメヨコバイ コガネムシ類	2,000倍 50g	250ℓ 125g	
	ICボルドー(48Q)	5kg	-	べと病	50倍 2kg	250ℓ 5kg	
	コロマイト水和剤	500g	-	ハダニ類	2,000倍 50g	250ℓ 125g	

かき

アザミウマ(スリップス)の最後の防除は8月上旬です。

散布時期	農薬名	規格	譲渡書	主な対象病害虫	倍水100ℓ 数 当り薬量	10a当り 散布量	備考
8月 中 旬	アミスター10フロアブル	500ml	-	うどんこ病 炭そ葉	1,000倍 100ml	500ℓ 500ml	
	オリオン水和剤	500g	○	アザミウマ類 カイガラムシ類	1,000倍 100g	500ℓ 500g	
	展着剤						